

令和2年度 年度 事業評価書

評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月分
施設名	鳥取市鹿野往来交流館
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書面聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	書面聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書面聞き取り	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	書面聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書面聞き取り	
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書面聞き取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	書面聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書面聞き取り	
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書面聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書面聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	書面聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	書面聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書面聞き取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書面聞き取り	
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書面聞き取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書面聞き取り	
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書面聞き取り	

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
V. 施設運営に関する情報の公開				
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	書面聞き取り
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	書面聞き取り
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書面聞き取り
VI. リスク管理の状況				
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	書面聞き取り
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書面聞き取り

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	年度当初からコロナ感染症拡大のため各集客施設とも鳥取市の休業要請により4月から5月にかけて休業することになりました。交流館はコロナ禍で各種イベントが中止を余儀なくされ館内展示が中心となり、食堂部門はコロナ禍で利用者は少なく今年度末で休止することとなりました。施設全体収支では、約271千円の利益を確保することができ、また会社全体では、431千円の利益を確保することが出来ました。
施設所管課	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年となったが、会社全体で黒字収支を確保できたことは、経営努力として評価できる。鹿野往来交流館に関しては、指定管理料が支払われているものの、黒字収支を維持したことは評価できる。集客数は過去実績よりは減少しているため、今後も集客増につながる施設運営を期待する。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	地域の方々などリピーターもでき、メニューも安定して提供することが可能となった。しかしながら新型コロナの影響もあり年間の利用数も減少し、特に冬季は営業に大きく響く結果となった。併せてお土産など県外者や観光客ターゲットの物品販売も売り上げが激減した。県内や地域の方々の常連ですら購入意欲の減少からか、定番の人気商品ですら売り上げが減少する結果となった。次年度は物品販売に関しては求められるものやここにしかないものを置くなど、商品の選別・開発等行っていく必要がある。
施設所管課	新型コロナウイルスの影響で思うような取り組みができなかったが、次年度以降は、地域のニーズや施設の果たすべき役割などを考慮され、鹿野地域の観光振興に寄与されたい。

4. 総括コメント

指定管理者	全体的に新型コロナウイルスによる影響を大きく受け、来館者は激減する結果となった。密集を避けるため大型イベント開催の中止により集客が難しい中、展示や小人数開催イベントを中心に行ったがやはり集客は困難となった。館内の感染予防の徹底を行うとともに、感染リスクの少ない展示を実施し今後も集客に努めたい。また喫茶メニューを増やすなど改善を図り、売上アップに繋がるよう、周知と改善に努めたい。
施設所管課	利用者増に繋がる取り組みや地域振興に係る商品開発など、施設管理に意欲的に取り組まれている。新型コロナ終息後の回復に期待し、集客増に繋がる施設運営に努められたい。

【資料1】

令和2年度指定管理業務 年間実施報告・実施状況表

施設名 鹿野往来交流館「童里夢」

1. 設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
消防設備日常巡回点検	4回以上／月	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実施	毎日												
		結果	特に異常なし												
		対応													
消防設備定期点検	法定による	予定													
		実施		5月8日								12月4日			
		結果		異常なし								異常なし			
		対応													

2. 電気設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
日常的な点検	毎日	予定	毎日	電気機器の劣化・損傷											
		実施	毎日												
		結果	特に異常なし												
		対応	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
空調設備保守業務定期点検	年1回	予定													鳥取ビルコン株式会社委託
		実施			6月29日										
		結果			異常なし										
		対応													

※27年度より鳥取ビルコン株式会社と契約済み。

その他委託等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ガス設備調査(定期供給設備点検・定期消費設備調査)空調・厨房	4年1回 (次回2022年度)	予定													鳥取ガスグループ(無料)
		実施													
		結果													
		対応													
電気設備漏電調査結果	4年に1回(次回2022年度実施)	予定													中国電力保安協会(無料)
		実施													
		結果													
		対応													
冷凍・冷蔵庫点検	年2回	予定													大和冷機工業(株)無料
		実施	4月21日			7月31日		9月23日	10月29日		1月30日				
		結果	異常なし			異常なし		誤作動	異常なし		異常なし				
		対応	点検・洗浄・除菌					着氷除去							

施設名	鹿野往来交流館
-----	---------

1. 施設利用者数

(単位;人)

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
来館者数	20,000	20,271	20,000	9,369	20,000					
計	20,000	20,271	20,000	9,369	20,000					

2. 事業収支

(単位;円)

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
食事料	1,366,088	1,436,628	1,366,088	797,870	0					
喫茶売上	643,000	514,558	643,000	282,536	685,000					
売店売上	1,130,000	1,344,636	1,130,000	717,428	1,430,000					
利用料	0	6,616	0		0					
委託販売手数料	0	44,712	0	24,647	0					
指定管理料(受託料)	16,433,328	16,587,152	16,336,800	16,501,818	16,336,800					
その他	0	0	0	0	0					
受取利息	0	103	0	109	0					
雑収入	231,939	136,242	268,000	725,209	4,500					
収入計(A)	19,804,355	20,070,647	19,743,888	19,049,617	18,456,300					
支出計(B)	19,718,871	19,807,238	19,646,890	18,778,193	18,395,700					
事業収支A-B	85,484	263,409	96,998	271,424	60,600					